

2017 夏山登山セミナー修了山行

穂高連峰の名主・奥穂高岳を登る

<と き> 2017年8月3日(木)夜発～6日(日)

<参加者> 18人(男性7人、女性11人)

<天 候> 8/4 晴れ 8/5 晴れ後曇り一時小雨 8/6 曇り

< コースタイム >

一日目 (8/4)

上高地バスターミナル 5:50 ～ 明神館 6:40 ～ 徳澤園 7:45
横尾 8:50 ～ 本谷橋 10:15 ～ Sガレ 11:45 ～ 涸沢 12:45

二日目 (8/5)

涸沢BC 5:30 ～ 涸沢小屋前 5:45 ～ ザイティングラート
7:00 ～ 穂高岳山荘 8:15 ～ 奥穂高岳 9:30 ～ 穂高岳山
荘 10:30 ～ ザイティングラート 12:00 ～ 涸沢BC (テ
ント撤収) 13:00 ～ Sガレ 14:15 ～ 本谷橋 15:20 ～ 横尾
16:20

三日目 (8/6)

横尾 5:50 ～ 徳澤園 6:45 ～ 明神館 7:40 ～ 嘉門次小屋
8:00 ～ 河童橋 9:00

< 山行の概要 >

2017年夏山登山セミナーの修了山行として、受講生10人(一般2人、会員8人)、スタッフ8人、計18人の参加で実施した。涸沢から上部は岩稜歩きとなるため、事前トレーニングは岩稜歩行を中心に行った甲斐あって、無事、事故なく山行を終えることができた。

九州南部にあった台風5号の動きが心配であったが、幸い天気恵まれ奥穂高岳からの眺望は素晴らしかった。奥穂初挑戦のメンバーがほとんどであり、参加者は大喜びであった。今年は冬季の積雪量が多く、涸沢周辺には残雪が多かったが、アイゼンが必要な程ではなかった。

涸沢のテント場は相変わらず多くのテントで賑わっており、大型テントを張る場所を確保するのが難しかったが、何とか3張りを無理やり張って、テント生活を楽しんだ。初めての受講生にはきつかったかもしれないが・・・

第一日目 8/4



1. 5:30 過ぎに上高地バスターミナルに到着



2. いつもの河童橋で出発の記念写真



3. 梓川沿いを歩いています



4. 横尾大橋を渡って涸沢へと向かう



5. 本谷橋を渡って右岸側へ



6. 大崩落したガレ場を通過する



7. 雪溪の先に涸沢ヒュッテが見えてきた



8. 涸沢ヒュッテに到着



9. 食事前の自由時間。生ビールなんぞを飲んで、暫しくつろぐ



10. 涸沢キャンプ場全景



11. テントの設営を終え、15 時過ぎには夕食の準備にかかる



12. せっせと夕食づくりにいそしむ



13. これが今晚のメインディッシュ、夏野菜のカレー うまかった！



14. 夕食後、テント場でまったりと過ごす

第二日目 8/5



2-1. モルゲンロートに輝く奥穂高岳



2-2. 夜半はガスっていたが快晴、登山日和だ



2-3. トイレも済ませ、いざ出発！



2-4. まずは涸沢小屋方向に雪渓を越える



2-5. ザイティングラートを目指し、樹林の中を進む



2-6. 朝日を背に受け、ガレ場を進む



2-7. ザイティングラートに取り付く



2-8. ザイティングラートその1



2-9. ザイティングラートその2



2-10. ザイティングラートその3



2-11. ザイティングラートその4
なかなか難所が多いなー



2-12. 前穂北尾根のゴジラの背のような山容
が素晴らしい



2-13. 白出しの科尔、穂高岳山荘に到着
奥穂高岳はすぐそこだ！



2-14. 奥穂頂上が見えてきた



2-15. A班がピークに立つ



2-16. その2



2-17. B班がピークに立つ



2-18. その2



2-19. C班がピークに立つ



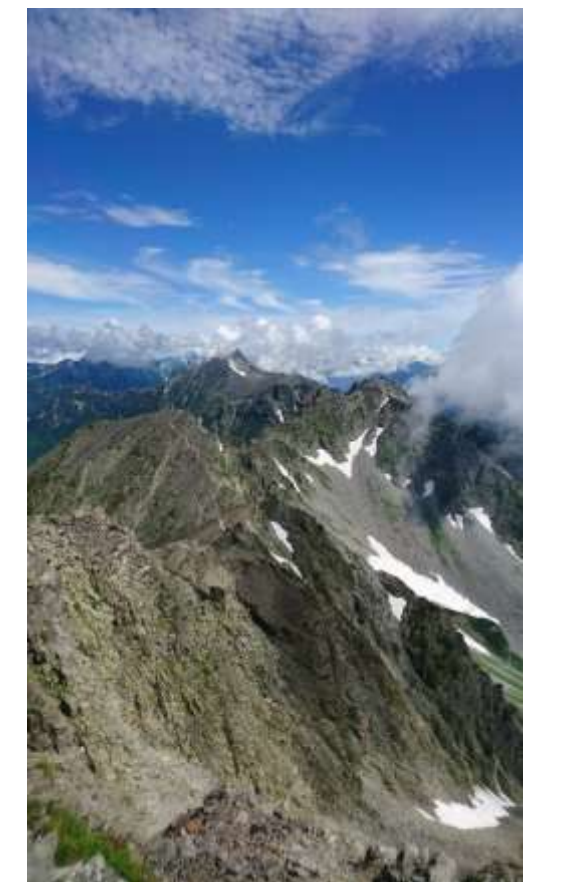
2-20. その2



2-21. ジャンダルム さすがっかしい



2-22. 小屋の奥に涸沢岳



2-23. 槍ヶ岳方面を望む



2-24. 奥穂高岳を下山し、その後涸沢のベースキャンプを撤収して横尾へと移動した



2-25. 横尾でテントを設営し、早速夕食の準備にかかる



2-25. そして、奥穂高岳の登頂も果たし、みんなで乾杯！

第三日目 8/6



3-1. 横尾を出発前に全員集合でパチリ
今回、北撰山の会・長野支部長？である元会員の山本氏が娘さんと二人で来ており、涸沢、横尾で同じくキャンプした



3-2. 帰路、嘉門次小屋で休憩
今回は時間の関係でイワナの塩焼きが食べられず、残念であった



3-3. 上高地に下山、穂高は雲の中となっていた
穂高よさらば、また来る日まで♪♪♪

今回の山行ルートへのトレース



おまけ 今回の山行で見たお花たち

(カメラのレンズが汚れていたのに気づかず、一部に霞み・ボケがあるのが残念)



1. アオノツガザクラ



2. ハクサンシャクナゲ



3. チングルマ



4. シナノキンバイ



5. イワベンケイ



6. イワツメクサ



7. ミヤマキンポウゲ



8. イワオトギリ



9. ハクサンイチゲ



10. ミヤマダイコンソウ



11. オンタデ



12. ウサギギク



13. ハクサンフウロ



14. ヨツバシオガマ



15. ゴゼンタチバナ



16. ナナカマドの花(ウラジロナナカマドか?)



17. マルバダケブキ

上高地から横尾の間で見かけたお花たち



18. コキンレイカ(ハクサンオミナエシ)



19. センジュガンピ



20. ホタルブクロ(紫の花)とコキンレイカ



21. キツリフネ



22. 満開のオンタデの群落



23. トモエソウ(上高地の木道脇にて)